

提出 順番	No. 8	平成24年5月30日 午前 午後 10時00分
----------	----------	----------------------------

平成24年5月30日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 増田 武夫



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
幕別町における自然エネルギーの利用促進と新庁舎への活用について	<p>地球環境を守り、将来も人類が住み続けられる社会を残すことに、私たちは努力しなければならない責務がある。まだ人類が制御する技術を持たない原発をゼロにする社会、また、地球温暖化を避けるための化石燃料削減のエネルギー政策は、避けて通れない課題である。</p> <p>そのため、自然エネルギーを積極的に活用していく努力を、地方自治体にも求められている。</p> <p>自然エネルギーはどの地域にも広く存在している。その地域の特性を良く調査して活用することが必要とされ、エネルギーの地産地消、地域での自給率の向上のための施策の積極的展開が必要である。</p> <p>また、自然エネルギーの活用への取り組みは、地域の雇用を確保し、元気な地域社会を生み出す力となる。</p> <p>そのために、現状を明らかにし、つぎのことに取り組む必要があると考えるがどうか。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 町の自然エネルギー利用の現状について<ul style="list-style-type: none">・町の助成制度で設置された、太陽光発電、ペレットストーブの総件数は。・町助成以外の太陽光発電、ペレットストーブの設置件数。・本町のエネルギー自給率。2. 町に「自然エネルギー担当部署」を設置し、エネルギーの自給率向上を目指して、次のような役割を果たすべきと思う。<ul style="list-style-type: none">・町内の小水力・木質バイオマス・畜産排泄物・地

	<p>熱・風力など、自然エネルギー活用の可能性の調査・発掘を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・先進地の調査・研究。・研究機関・研究者との連携・共同の取り組み。・計画・政策・推進方策の提起。 <p>3. 新庁舎建設に当たっては、自然エネルギーの活用率を高めるため、徹底した姿勢で臨むこと。</p> <ul style="list-style-type: none">・太陽光発電等の太陽エネルギー活用。・木質ペレット・地熱エネルギーによる冷暖房の実施。
--	--